



東 風

さいたま市立与野東中学校 学校だより

No.1 平成31年4月8日発行

「あい」のあふれる与野東中学校

校長 佐藤 和男

校庭の桜が美しい本日、平成31年度（令和元年度）の始業式・入学式が行われました。改めまして、お子様の進級・入学おめでとうございます。さいたま市立与野東中学校は、284名の新入生を迎え、全校生徒834名、教職員63名で新学期をスタートしました。

私はこのたび、金子 強校長先生の後任として着任いたしました佐藤 和男と申します。新しく転入した24名の教職員ともども、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日の始業式や入学式では、子どもたちに次のような話をしました。与野東中学校の大きな目標として、全ての学校生活において、「あい」のあふれる学校にしていこう。「あい」のあふれる学校とは、自分の学校や自然や動物を愛し、共に「学びあい」「助けあい」「励ましあい」「認めあい」「支えあい」等があふれる学校にしていこう、という意味です。この「あい」があふれる学校を実現するための、今年度の基本方針が以下の通りです。

- | | |
|----------|-----------------------------------|
| 1 校訓 | 『東風（こち）薫る きれいな東中 光る汗』 |
| 1 学校教育目標 | 『夢（ゆめ）を実現する生徒』 ～学べ、磨け、輝け～ |
| 2 目指す学校像 | 『「あい」のあふれる与野東中学校』 |
| | （1）生徒、教職員、保護者・地域の人々に愛され、誇りに思える学校 |
| | （2）生徒一人ひとりを大切にし、自己存在感、自己有用感を育てる学校 |
| | （3）安心・安全で潤いのある教育環境が整った学校 |

与野東中学校は今年度、開校73年目となり、長い歴史と伝統を大切に引き継ぎ、地域や保護者の皆様方からの多大なるご理解・ご協力のもと充実した教育活動を進めてまいりました。校訓である東風（こち）とは、東の方から吹く暖かい春風を指し、生命の息吹を促します。校訓は、地域の皆様方からの暖かい春風のようなご支援や深い恩恵に感謝するとともに、生徒・教職員が一丸となって、本校を益々発展させていく決意を表す言葉だと感じております。

また、学校教育目標「希望（ゆめ）を実現する生徒 ～学べ・磨け・輝け～」を受け継ぎ、自らが夢と希望をもって学び、実現に向けて自らを高めることのできる生徒の育成を目指し、生徒一人ひとりを主役に据えた教育活動を展開してまいります。

私たち教職員は、教育目標の具現化に向けて、自らのよさを発揮し、学校経営に積極的に参加する教職員をめざし、チームワーク（組織）、フットワーク（機動力・誠実）、ネットワーク

（情報の共有）を大切にする教職員集団の充実を図り、一人ひとりがかかる授業を展開し、生徒の気持ちに寄り添いながら、教師力の向上に努めてまいります。

平成31年度（令和元年度）、教職員一致協力し、生徒、保護者、地域の皆様から愛され、信頼される学校づくりを目指して邁進する覚悟です。保護者や地域の皆様におかれましては、与野東中の生徒のために、今後とも、変わらぬご理解とご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



